

国際コーチング連盟日本支部

(ICF ジャパン)

運営委員募集要項

2024年版

2024年1月23日



一般社団法人国際コーチング連盟日本支部

目次

■ 2024 年度運営委員募集要項概要

1. 運営委員活動の目的
2. 運営委員のミッションステートメント
3. 役割を遂行するために運営委員に求められる資質
4. 運営業務を行うために運営委員に必要なスキル
5. ボランティアスタッフ行動指針
6. 運営委員としての資格要件
7. 運営委員の公表と機密保持
8. 任命・活動期間
9. 具体的な活動
10. 運営委員としての活動の御礼
11. 応募・選考方法とスケジュール

(別紙 1)

運営委員の倫理規定・機密原則

(別紙 2)

1. 組織・運営体制
2. 会議体の概要

【2024年度 運営委員募集概要】

1. 運営委員任命期間 2024年3月～2025年2月

2. 募集期間 2024年1月23日(火曜)～2024年2月3日(土曜)まで

3. 募集内容および人数

2024年度のICFジャパン強化ポイント策に基づき新規運営委員を募集します。

No	2024ICFジャパン強化ポイント	具体的内容	求める人材像	募集人数
1	事務局の安定稼働	・戦略企画・プロジェクト管理機能の強化 ・管理業務効率化・強化 ・IT基盤の整備と強化 ・法務関連(規約等)整備と適正化	・組織マネジメント経験 ・プロジェクトマネジメント経験 ・総務/人事経験・経理業務経験 ・ビジネスアーキテクト、ソフトウェアエンジニア、Webデザイナー経験等	若干名
2	ICF本部との連携および会員への発信強化	・ICF本部との連携強化 ・ICF本部発信情報を正会員・賛助会員に発信する戦略策定 ・賛助会員との連携強化	・ICF認定コーチ ・日英のコミュニケーション力 ・海外とのビジネス経験(任意)	若干名
3	プロジェクト活動の見直し	・プロジェクト活動の補充/強化 ・新規プロジェクト企画・推進	・ICF認定コーチおよびICF資格取得予定者 ・経験不問	若干名

*「求める人材像」は必須条件ではなく、運営を推進する意欲のある方の応募をお待ちしています。

4. 資格要件(抜粋) *詳細はP5.「6. 運営委員としての資格要件」を必ずご確認ください

- ・国際コーチング連盟(ICF)本部会員である
- ・国際コーチング連盟日本支部正会員である(ICF本部会員、且つ所属は日本支部を選択している)
- ・国際コーチング連盟(ICF)が定める倫理規定およびコア・コンピテンシーの規範に基づいている
- ・ICFジャパンのミーティング活動を優先し能動的態度で参加する(月最低10時間の業務量コミットメント) 他

5. 応募・選考方法

運営委員の応募は2024年2月3日までに、応募フォームよりエントリーをお願いします。

<https://forms.gle/GGwcbgrtk2MYV8HW9>

2月に選考面談を実施します。選考結果は社内審査後にメールにて通知します。

6. 選考スケジュール

- ・選考面談 2024年2月中旬
- ・合否発表 2024年2月末日まで
- ・倫理規定・機密保持 遵守誓約書記入 2024年3月1日(予定)
- ・運営委員オリエンテーション 2024年3月(予定)

国際コーチング連盟日本支部の活動は、すべてボランティアによって行われております。

運営委員は、ボランティアながらもコーチとしての経験や各自職業によって培った専門的な知識やスキルを活かした、プロボノ活動としての意識をもち、コーチング業界発展のために活動を行っています。

応募にあたっては、以下募集要項を必ずご確認ください。

私たちと一緒に活動を推進してくださる方のご応募を心よりお待ちしております

1. 運営委員活動の目的

運営委員は国際コーチング連盟日本支部のミッションに基づき、各年度目標に応じた活動計画を達成するために自ら無償にて活動を遂行します。活動の中には運営委員サポートメンバーのケアも含まれます。より多くの人や組織を巻き込み、国際コーチング連盟の理念が浸透し、コーチングが世の中の発展繁栄に寄与するための活動を行います。

2. 運営委員のミッションステートメント

運営委員は、以下のミッションステートメントを遵守することが求められます。

「私たちは、国際コーチング連盟が定める核となるコア・コンピテンシー（能力水準）及び国際コーチング連盟によるプロコーチの倫理規定に沿った規範に基づき、判断と行動をします。」

*求められる行動指針につきましては、「5. ボランティアスタッフ行動指針」を参照ください。

3. 役割を遂行するために運営委員に求められる資質

(1) 倫理性

- ① 個人的動機ではなく社会貢献動機にもとづいていること
- ② 機密保持など、基本的な倫理を守ること
- ③ 特定組織の利益を優先しないこと

(2) 対人態度

- ① 他者に対する肯定的態度
- ② 他者との協働を重んじる態度
- ③ チャレンジを惜しまない創造的行動
- ④ 自己の意見に固執せず他者の意見を受け入れる態度
- ⑤ 自由で真摯な場を形成する態度

4. 運営業務を行うために運営委員に必要なスキル

(1) 専門能力

- ① コーチングについての基礎知識
- ② ICFのコア・コンピテンシー、倫理規定、ICFのミッションについての理解
- ③ 多様なコーチング手法への関心と理解、好奇心
- ④ ICFの認定資格、団体認定の最新プロセスに関する知識

(2) 対話能力

- ① 組織行動を行うための、報告・連絡・相談をしあえるオープンな対話力

- ② 互いの意見を受け入れる共感力・受容力
- ③ 意図や背景を理解、明確化するための対話力

(3) 論理構成力

- ① 仮説や見解、意図の簡潔で平易な表現
- ② 全体と部分との論理的整合
- ③ 全体最適を考えた思考プロセスの整理と再構築

5. ボランティアスタッフ行動指針

(1) 感謝の心

ICF ジャパンは金銭的、物質的な報酬を一切受け取らないボランティアにより運営をしています。運営に携わる全てのボランティアスタッフは日常の仕事や生活の中から大切な時間を捻出し活動に参加しています。お互いの貢献に敬意を表し、感謝の気持ちで接しましょう。

また、この ICF ジャパンの活動資金は、会員からの会費及び、善意の寄付により成り立っていることを忘れずに、感謝の気持ちを持って大切に活用しましょう。

(2) 公益性の追求

ICF ジャパン単体でのメリットや利益を考えた活動ではなく、業界全体が広くメリットを感じることができる活動を優先して行い、ICF ジャパンへの参加者を一人でも増やす努力をします。

また働くボランティアスタッフの中で業務量が増え、一人でこなせなくなったときは早めにそのことを周知し、支援を求め、全員参加型の運営をします。

(3) 多様性の容認

ICF ジャパンは出身コーチングスクール、出身国、専門分野などを問わず、広くコーチとコーチングに興味のある個人、団体を受け入れる団体でありたいと願っています。ボランティアスタッフはそれぞれの出身スクールや専門分野において利己的に活動することを慎み、全員のことを考えた活動を行い、業界全体の発展のために活動します。

(4) コーチとしてのコミュニケーション

ICF ジャパンのボランティアスタッフは、ICF コア・コンピテンシーと倫理規定を守り、コーチであることを意識した会話を行いましょう。ICF ジャパンのボランティアスタッフは、前向きな気持ちでのオープンで柔軟性をもったコミュニケーションをとり、人を傷つける言葉、行動は行わず、思いやりを持った会話をしましょう。

ボランティアスタッフ同士の尊重、協働、公平性溢れるコミュニケーションはスタッフ同士の士気を高め続けるだけでなく、会員に対しても ICF ジャパンの風土の魅力を強く印象づけ、参加意識や帰属意識を高めることを忘れずに行動しましょう。

(5) 公平性

ICF ジャパンの運営に関わる全てのボランティアスタッフは、尊敬を持って友情に結ばれた公平で居心地の良いメンバーシップを維持することに務めましょう。それは、一人一人が自由に発言できる場を創り、新しいアイデア、新しい意見、新しい発見を尊重し、場に対するそれぞれの貢献によって成り立ちます。

(6) 新しいチャレンジ

新しいアイデアで業界を活性化させることに真剣に関わり、これまでの日本のコーチングの習慣にも囚われることなく、前例のない活動をも勇気を持って推進しましょう。また、ボランティアスタッフの新しい提案をお互いに祝福し、応援し、協力し合います。

6. 運営委員としての資格要件

運営委員は、責任と役割に応じて以下のすべての要件を満たす必要があります。

1. 国際コーチング連盟 (ICF) 本部会員である
2. 国際コーチング連盟日本支部正会員である (ICF 本部会員、且つ所属は日本支部を選択している)
3. 国際コーチング連盟 (ICF) が定める倫理規定およびコア・コンピテンシーの規範に基づいている
4. ICF ジャパンのミーティング活動を優先し能動的態度で参加する
 - ・ 月1回開催する運営会への参加
 - ・ 定期的に参加 (週1回程度) する各活動 Mtg. への参加
 - ・ 月最低 10 時間の業務量へのコミットメント
 - ・ やりたいことの意志表明と実行へのコミットメント
5. 運営委員に求められる資質、必要なスキルを満たしていると判断される
6. ボランティアスタッフに求められる行動指針を理解し、遵守することを承認している
7. 運営委員の倫理規定・機密原則 (別紙1) に同意している
8. Eメール、SNS でのコミュニケーションを充分に取れるとともに、電子データの取り扱いに関するリテラシーを有している
9. 退任の要件
 - ・ 会議・イベントへの参加や貢献が著しく少ない場合
 - ・ 本人が継続困難と判断し理事が承認した場合
 - ・ 各項目に明記された運営委員としての要件を著しく満たしていないと理事が判断した場合

7. 運営委員の公表と機密保持

運営委員は、委員任命後に氏名を ICF ジャパンのホームページ上で公開します。なお、運営委員としての活動で得た情報を活用し、他組織への指導・コーチング・コンサルタント業務を行うことは禁止します。運営委員としての肩書の使用は、ICF ジャパンの活動に限定します。

8. 任命・活動期間

運営委員としての任命・活動期間は 2024年3月1日～2025年2月末日までとします。

9. 具体的な活動

(別紙 2)に記載する関連会議への参加、及び、いずれかの組織(事務局、プロジェクト)に所属し、理事の管轄のもとで運営活動を行います。所属する組織は、各自の要望を踏まえ、理事の判断のもと決定し、活動に参加いただきます。

10. 運営委員としての活動の御礼

ICF ジャパンの運営委員の活動は、業界の発展を支えるためのボランティア活動であり、会員はその活動のための資金を会費として納入しています。運営委員の活動は高い能力とともに、人格面での高い倫理性と、個人的利益よりも使命遂行を優先するというボランティア精神の上に成り立っています。従って、その活動自体への御礼はありません。ただし、活動に必要な特別な支出については、担当理事の承認のもと実費をお支払いします。

11. 応募・選考方法とスケジュール

(1) 応募・選考方法

運営委員の応募は 2024年2月3日までに、応募フォームよりエントリーをお願いします。

<https://forms.gle/GGwcbgk2MYV8HW9>

2月に選考面談を実施します。選考結果は、理事会承認のうえ、応募者にメールで通知します。

(2) スケジュール予定

- ・運営委員の応募期限 2024年2月3日(土)まで
- ・運営委員選考面談 2024年2月中旬
- ・運営委員合否発表 2024年2月末日まで
- ・倫理規定・機密保持 遵守誓約書記入 2024年3月1日(予定)
- ・運営委員オリエンテーション 2024年3月見込み

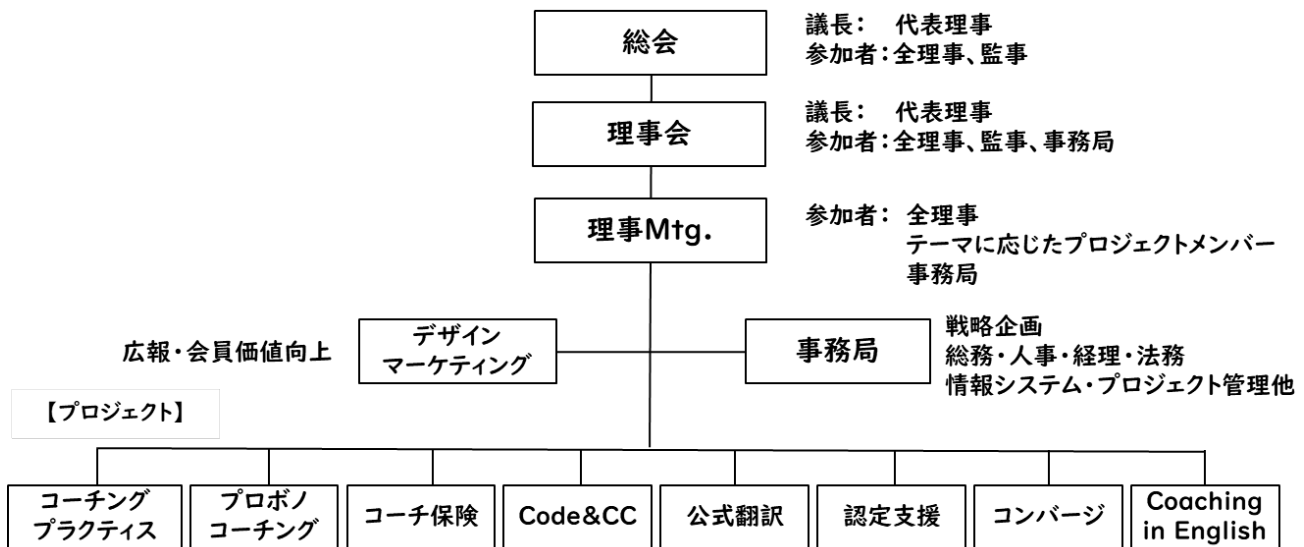
(別紙 1) 運営委員の倫理規定・機密原則

ICF ジャパンの運営委員として以下原則に従うものとし、反した場合は直ちに ICF ジャパンの運営委員任命を返上、理事会の指示に従います。

- 1) ICF ジャパンの運営委員は、その活動を通じて得た機密情報をもとに、個人的なフィードバックを行うこと、知り合った組織のコーチングやコンサルティング、研修について契約を締結することについて、ICF ジャパンの運営委員として任命された期間中および退任後2年間、これらを一切行いません。
- 2) ICF ジャパンの運営委員は活動を通じて得た機密情報の提供と引き換えに、関心を持つ組織のコーチングやコンサルティング、研修を実施することは一切致しません。
- 3) ICF ジャパンの運営委員は国際コーチング連盟日本支部のロゴ、および事務局から提供される名刺を、ICF ジャパンの運営委員としての活動以外の目的（講演、コーチング、コンサルティング、研修、指導などの営業促進としての使用することも含む）で使用しません。
- 4) ICF ジャパンの運営委員は、その活動の中で得た個人情報や機密情報を、理事あるいは ICF ジャパンの運営委員メンバー以外の他人に漏らすことは一切いたしません。
- 5) ICF ジャパンの運営委員としての活動終了後速やかに、運営活動を通じて得た書類や情報を事務局に返却（電子情報であれば消去）します。
- 6) ICF ジャパンの運営委員として活動の中で得た個人情報や機密情報を、ブログやフェイスブックなどのソーシャルメディアに一切掲載しません。
- 7) ICF ジャパンの運営委員としての活動に必要な機密データの扱いにあたっては、あらかじめ設定された専用のツール（Slack、Dropboxなど）理事会の指示に従うこととし、電子メール使用の際は情報セキュリティに配慮するものとします。

(別紙 2) 2024年度 国際コーチング連盟日本支部

1. 組織・運営体制



2. 会議体の概要

会議体	開催頻度	参加者	内容
総会	年1回 9月末	理事、監事、全運営委員	年間の事業報告と次年度の事業計画の承認を行う
理事会	年4回(3,6,9,12月)	理事、監事、担当事務局	経営や組織運営に関する戦略的な意思決定を行う
理事Mtg.	週1回(月曜)	理事	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な組織運営に関する意見交換、意思決定を行う 個別プロジェクトに関する経営視点で意思決定を行う
事務局Mtg.	週1回	事務局、担当理事	<ul style="list-style-type: none"> 戦略企画案の策定とそれに付随した広報を行う 各プロジェクト進捗確認と管理を行う 管理、運用業務全般の進捗管理と情報共有を行う 情報システム基盤の策定と運用を行う
運営Mtg.	月1回(第1月曜)	理事、全運営委員	経営戦略や個別事業に関する情報共有および各業務の進捗報告および相談を行う
個別プロジェクトMtg.	週1回程度(各プロジェクトの進捗に合わせて)	PJ担当運営委員、各PJ担当理事	個別プロジェクトに関する目標に向けた活動進捗確認および課題解決検討を行う